

飛躍せよ 真和生!

～卒業生からの熱きメッセージ～

実録体験談



東京大学 文科一類 世古口真吾

法などは書くつもりは勉強かなぜなら、勉強方法などとは人それぞれであって、こゝでいうわけで、こゝでは試験当日の様子を書き綴っていることと思う。

試験一日目。最初の試験は国語。不思議と緊張しない。別に自信があつたわけではなく、目標点を低く設定していたため、気楽に受けたのだ。試験がはじまるとすぐに、判文と古文を全力で解く。判文と順調な気がした。私には古文の最後の解答を書き終る時間と意気揚々と現代文の問題とに切りかかった。漢字の書き取りは五問完答。というところは、残り五五五のうちの二点とれば目標達成！ つま

「私、この現代文の目標は三つ」と、さらに気を良くして、「とにかく、解答欄を埋める。留めきれな解答で採点者の失笑を買おうかなと思つても、気口で書く。」

気合で乗りきつた国語は、概ね予定通りの出来。昼食にはバナナを食べて、次の試験に備へる。

二限目は数学。得意のこの教科でガツチンづけるを稼いで、他の受験生に差をつける。はきだつた。しかし、目論見は太く狂つた。また、二五分で解くつもりだった問題に四〇分も使つてしまったことから、歯車が狂ひはじめた。気を怠らず直して次に進もうと思つたが、焦りのせいか他の問題も思うようにいかなかった。ついには軽いバニックに陥つてしまつた。頭の中には、数学

を大失敬した十一月の東大模試の妙な記憶が鮮明に蘇り、浪人の二文字もちらつこうになった。どうせ、すぐに我に返った。しかし、さすがにそれから他の受験生も出来はよくないだろう、と聞き直ったのには、勝負は二日目だと自分を元気づけ、持ち前の執念でとにかと答え（らしきもの）を書いた。

持ち直したおかげで、大崩れするとはなかった。しかし、推定得点は目標の八割を点から下回る五割四〇・四二、二日目の地歴・英語で逆転するしかなかった。

試験二日目。一限目は地歴。この二日間が發生。試験開始まで気がなかったが、私の時計が五分遅れたのだから、気がつく機会は何度かあった。その度に、あれ？と思ったが、時計の遅れを疑うことはなかった。試験開始五十分前（私の時計では）になり精神集中をはじめた途端に開始のサイレンが鳴り響いた。え？とどう？などと思ひつつ、冷静に状況と分析。得た結論は「時計には頼れない。」という時計が、半日でも五十分遅れる時計、試験終了後五分遅れたままという保証はどこに

でもない。いつ試験終了が宣告されてもいいけれど、とにかく書いた。無我夢中にマス目を埋めた。迷ったくらい吟味したりする余裕はあまり無かった。しかし、そのような状況は幸いしたか、世界史に出来ては自己最高、会史の出来だった。日本史は微妙だった。最後は英語。正直、あまり芳しくなかった。英語の失敗のせいで浪人した、などという事態になつたら、六年間共に英語を教えて下さったK先生の面目が丸つぶれになるような、などと余計な心配をしつつ、空ろ帰郷した。こんなヒヤヒヤ・ギリギリの状況でも結果は合格。とにかく解答欄を埋めようとした根性が功を奏したのかも知れない。

最後になりましたが、真和の先生方には大変お世話になりました。特に、六年間英語を担当していただいたK先生、それに、学校案内の時の講演で真和の魅力を存分に伝えて下さり、私に真和に入らせて下さった先生、下さった中、学部長のK先生には、本当に感謝しています。

真和に在籍中、計六号の真和通信を拝読しました。先賢方の輝かしい栄光に憧れる念を抱き、私もいつかこの真和通信に、今幼いながら抱いた夢が、今叶うことを心より嬉しく思います。真和の歴史に傷をつけないよう精一杯書かせていただきます。

はじめに、受験とは「闘い」です。高三生の皆さん、貴方がたは今、戦国の世に群雄割拠する一端の大名となり、大学という領地を奪うために他と争わなくてはならない。その戦に勝利するには、勉強し、その大学に通用する戦力を蓄えておかねばならない誤です。ここでは受験の事細かなテクニックには触れません。枚挙に遑け無さす

たい。このことのみ述べようと思ひます。

一、志望校の過去問は早めに解くべし。それも「見る」だけでなく「解く」。まず「解く」を一年分、赤本などで進路を志望するところでもスラリと置いてありませう。

二、全然歯が立たなくていい。むしろ解けない「不甲斐なさ」を感じる方がよいです。

ここで最大の目的は、志望校と現在の自分に如何ほどの距離があるかを定めて、またその距離があるかを見定めて、また志望校の出題傾向を知ることにあります。

で、今後の勉強方針を決定し、大まかな勉強計画を立てること。これは非常に重要なことで、ただ闇雲に机に向かっても、志望校の問題傾向に則して勉強をしないと、早くものにも届きません。志望校が未決定の人も、焦る必要は全くありませんが、早期の対策が貴方を合格に「一歩近」く

経済学部 高島宗一郎

[illegible]

高校生活を振り返って、満ち足りた生活に選んでいなかったことを後悔しています。特別勉強していかないと不利だった訳で、一つは「部活動のデス」に打ち込む訳でもなく日々を無駄に過ごし、選つて来た時間を過した。本当に自分のしたいことを見つけてほしいなという気持ちで、高二の大変に聞こえていたとき、高二の冬に聞かされたことがありました。これ程まで悔やんでいるのです。だれから皆んな、何か一つ熱中するところを見つけて下さい。そして悔いのない様に、それとなく全身全霊をかけて取り組んだし、勿論勉強もありましたが、ですが、高校時代にかかでないこと、やり甲斐のあることと出合い、文武両道を目標として、双方から様々な機会をいただき、充実した高校生活を送っていたと思っています。

最後に、

一、友達を大切にすべし。
以上、常体と敬体をあかきように併用した京大生らしいお礼状を書いたのであったが、その趣意を申し上げます。

年間真和で学んだことを生かして大学でも日々努力して来たと最後に、今日で私携わった全ての人に感謝し

真和生へエール



京都大学 経済学部 宮島宗一郎

方の方の輝かしい栄光に憧憬の念を抱き、幼もいつかこの世に相通に、私なものだから抱いていたい夢が今叫つて心をよび嬉しく思ふます。真和の歴史に傳を傳けないよう精一杯書かせていただきます。
 じめにて、受験とは「闘い」です。高校生は皆「闘い」で、戦国の世に群雄並置、覇を握る一端の大名となり、大学という領地を奪うために、大と争うなくてはならない。その戦に勝利する為には、勉強し、その大学に通用する戦力を蓄えておかねばならない訳です。ここでは受験の事柄からテクニクには触れませんが、枚挙に遑が無くす

けではなく「解く」。まずは1年分赤本などで解いてみることで、赤本は進路室にもスラリと置いてありても全然歯が立たなくともいい。むしろ解けないし中甲斐ささを感じる方がよいです。ここでの最大の目的は、志望校と現在の自分の間に、何ほどの距離感があるかを見定め、また志望校の出題傾向を知ること。今後の勉強方針を決定し、大まかに勉強計画を立てること。これは闇雲に机に向かっても、志望校の問題傾向に則した勉強をしないと、届くものにも届きません。志望校が未決定の人も、焦る必要は全くありません。早期の対策が貴方を合格に一步步近

しまし、勉強することのないうちに、勉強する前に、いかに、休養しますよ。寝る間は、惜しまず足らないが、この辺に止めます。既述のように入、受験は「闘い」です。同じ大学の受験生との闘い。良問難問との闘い。出題者との闘い。そして、己との闘い。全てに打ち克つて初めて合格の旗を掲げることが出来るので、合格へ向け只管邁進して下さい。夢は応援、その信じて。心より応援します。ここからは高一・二生へ向けて。私が伝えたいことは唯一つ。

「よく学び、よく遊ぶ」は勉強以外の活動のことと解釈し

[illegible]

在校生に贈る言葉



東京大学 理科二類 吉本 進

どうも皆さんこんにちは。
 私は今東京でこの原稿を書い
 てます。これから三年の受験
 生活で学んだことの一部を書
 くので、稚拙な文章ですが、
 読んでいただけたら幸いです。



とだと思います。

次に、授業を軽視する人は総じて成績が良くないというところはおもしろくない授業もあるかと思います。確かに人によつてはおもしろくない授業もあるかと思いますが、しかし、みなさんの学力の土台は間違いなく学校の授業です。土台が小さく、もういらないばいから立派な建物を建てても風が吹けば倒れます。加えて、基礎はすべて応用に通じます。応用が基礎から生まれることを

イギリスの文化にはないものが多いと思える受験生には無駄が多いか?と思えます。また、時として解答が、とても適当、かつあいまいです。

では、気にならず勉強法についてですが、私は理系なので、数理についてを書きます。

まずは数学。詳しくは知らないですが、マンガ等で言うのはほとんど簡単には伸びません。公式を覚えても、使い方は意味が重要ですよ。ここでは良い目を見て一番伸びる方法を紹介し

次は理科。理科は予習はいりません。授業と復習にすべて費やしてくだな。ただ一度学んだ大事なことは忘れなように。しっかりと復習すれば大丈夫です。問題集はセミナーをやればいいでしょう。数字制限の都合上、以上の泣く泣くカットした部分が多々あります。それはまた何かの機会があればそのときに

皆さんこんにちは。「ユニーク」をモットーとする私は、できるだけ独創的なことを書こうと思いましたが、残念ながら妙案が浮かびませんでした。とりあえず、高校三年

一の時から始めましょう。亭三でまどめてやる余裕は多分ないです。

○勉強時間を確保する

流石に勉強しないで大学に入ろうと思う人はいないでしょうが、高三になって急ぎ睡眠時間を削って勉強しても効果は薄いです。(ただし、

「先生に添削を頼んで下さい。」
音読は日本語、古文単語、よつなものを暗記するのに立ちまわす。学校でやるのはずかいかもけれども、自分分、部屋ならは問題ないです。家族にも「勉強のめ」と言え理解してくれぬではないでしょうか。

描くことは特にイメージに必要な理由、数字で役を使います。面倒だからと省略しないで、できるだけ描き

色々書きましたが、結局

「自分で」考える



京都大学 農学部 宮原 隆志

皆さんこんにちは。「ユニーク」をモットーとする私は、できるだけ独創的なことを書こうと思いましたが、残念ながら案がうかびませんでした。とりあえず高校三年

一の時から始めましょう。高三でまとめてやる余裕は多分ないです。

●勉強時間を確保する

流石に勉強しないで大学に入ろうと思う人はいないでしょうが、高三になつて急に睡眠時間を削つて勉強しても効果は薄いです。(ただし、

音読は英単語・古文単語の
ようなものを暗記するのに役
立ちます。学校でやるのは乾
かしめかもしれませんが、自
分の部屋ならば問題ないは
ずです。家庭に「勉強のた
め」とは言い解してくるの
ではないでしょうか。

描くことは特にイメージを
必要とする理科・数学で役
立ちます。面倒だからと省略
しないで、できるだけ描きま

い。自分だけの経験でできないと試験で力を発揮できないのではないでしょ。うか？別先生を疑え」というわけはないのですが、先生の言たことを自分で考えて納し、先生の書いたものを叩台に加筆・省略を自分でえ、自分が納得できる形になると、主得的に「一考る」ことができないと、自分で頼りとなる人試に太打ちできないと私は思います。

色々書きましたが、結局

皆さんは受験生活に關してどのようなイメージをもっているでしょうか。おそらく厳しいとか、そういう類のものではないか。正しいです。その中で同級生の友達という存在は同じ境遇であり、大切なものです。しかし、周りに流された人物で第一志望に合格した人を見ることがあります。必要なの一つは自分の意志を明確にして、それを貫くこ

考えて、ここからは参考書筆
 に関して話です。
 「教科書ガイド」なる物を
 使っている人はいませんか？
 多くの場合、あれは「学校で
 の一成績を上げるもの」であ
 り、「受験で」の成績の上昇
 を保障するものではありません。
 逆に自分の頭で考えなく
 なる分、使用者の成績を下げ
 るのだと私は思っています。
 次は黄色や青色等の色が存

ます。その方法は自分の乗
て考え、悩み、時間をかけて
も解けないような解答を説
む」という単純なものです
が、正直きついです。重要な
のは時間と解答です。三〇分
そこらでは何の意味もありま
せん。二、三時間が目安で
す。そして解答はできる限り
詳しく、かつ論理に関して丁
めなものがいいです。おす
めは東京出版の「大学への数
学」シリーズです。また、解

でも 私の受験生活を応援してくださった先生方には感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。

最後になりますが、私のア・ドバイスは自分の体験に基づいたものであり、万人に通ずるものではありません。あくまでも参考程度にしてください。

在校生の皆さんは頑張り、真和の益々の発展を遠く東京から願っています。

○基本的内容を理解する
授業中に習った公式・定理・文法などは、丸暗記を極力避けながら証明してみたりイメージしてみたりして自分なりに納得していくと、忘れるにくだないです。記憶力に自信のない人は想像力でカバーしましょう。あと、これは高

○黙読・音読・書く・描く
筆記の試験がある場合、描く
述なら読めて書けなければい
まう形式でも読めなければ占
数となくません。試験以外で
も読み書きは大事（真和通信

○「よい子」を演じない業を受ける時について）別に「授業は聞かずに別勉をやれ」というわけではありません、それなら退学たほうがよいはずですから。授業中の大半は「先生が話し」「先生が黒板に何か書く」という形で進みます。「よい子」の生徒は先生の話を聞き、先生の書いたものも写します。（この「よい子」

自分で考えることを毎日続けることが一番だと思います。迷文ばかり書く悪癖があるため、このような文章とりましたが、「自分で考えてこれを参考にするなり黒塗り潰すなりしてください。それでは頑張ってください」

てしまうかも知れません。そうならないように、なかに運動をしたら、音楽を聞いたりとって途中で気分を変えるのもいいと思います。ほんのわずかにその時間の惜しい受難生にとつてはそんな暇はないと思うかもしれませんが、やる気のない人になった状態で勉強するより早く抜きのした方が、いい結果が得るものです。ただ、いくら努力事だといっても注意し過ぎると落ちるので意識しましょう。

さて、長々と書いてきました。が、この辺で止めたいと思います。下手な文章になってしまっています。

